

熱利用転換で環境を守り未来につなぐ木質バイオマス地域アライアンス

活動地域  日本全国



西谷地区 木質バイオマス総合研修会

課題

温暖化防止、地域環境の保全、地域活性化のために、木質バイオマス熱利用の導入が有効である。その方策として地域ごとのアライアンス(同盟)組織し、持続的に推進する。

目標

木質バイオマス熱利用地域アライアンスを6年間に16組(今年2組)形成する。ボイラー導入支援でCO₂排出量を6年後に年間4,680t(今年810t)削減する。



今後の展望

5年間の活動により、木質バイオマス熱利用の重要性が認識され、導入する施設も増えた。地域自身が木質バイオマス熱利用を計画、調査、実践できるよう、重点地域を選び、引き続ききめ細やかな支援をする。

フロントランナー助成

5年目

実践

活動内容と成果

CO₂を排出せず、地域資源を活用し、地域経済にも貢献する地域アライアンスを育成した。単年度(5年間通算)の成果は、アライアンス形成3地域・対目標150%(16地域114%)。研修会・見学会等の参加者222人、実務人材育成は215人(実質44人)であった。木質バイオマス導入・転換簡易診断は25施設417%(92施設156%)、ボイラー導入支援は新規7施設4,120kW(27施設90%、8,985kW197%)であった。CO₂排出削減は2,564t/年317%(6,943t/年175%)であった。



バイオマス熱利用導入支援・研修(平戸市)

木質バイオマス熱利用
地域アライアンス形成 **3地域**

ボイラー導入支援によるCO₂排出削減 **2,564t**

今年度計画の達成度 **95%**

目標達成度 **95%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

①木質バイオマス熱利用に対する理解②需要側の事業者、山側の燃料製造者と設計・設置技術者の育成③自治体等の慎重な決断

■工夫した点

①地域に向き、講演や研修等を繰り返し行った②と③の条件が比較的揃い、意欲的な地域を選択し、粘り強く活動を行った

〒770-0935

徳島県徳島市伊月町1-32

電話：088-624-8375

E-mail：info@tene.jp

HP：https://www.tene.jp/

